



神里綾人

トーマ

# 家司失格

Adult  
Only

R18

Presented  
by

asis

心に秘めた  
この想いを  
主に暴露せよと  
言われたら  
その通りにする

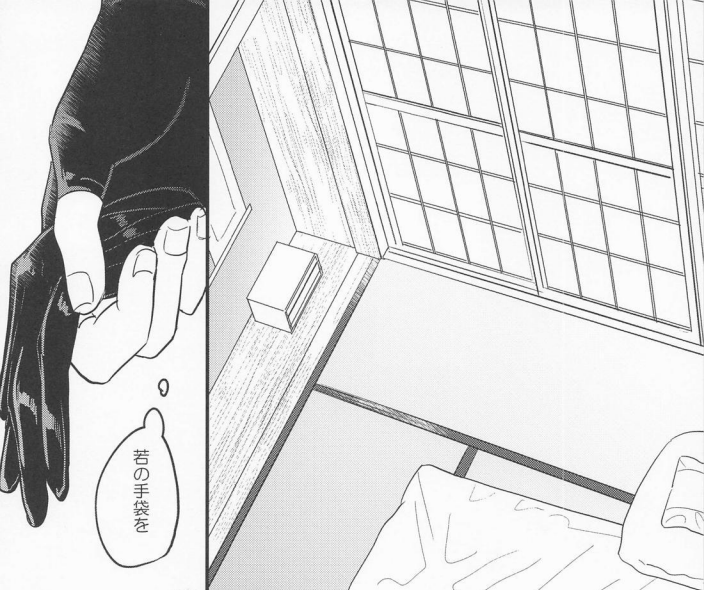
その結果、家司を  
やめさせられたとしても、  
正直に  
主には伝えるだろう

それがオシの  
忠義で矜持だ

だからあの時も  
オシはオシの  
忠誠心だけに  
従っただけだった

この家を  
守りたいという  
この心には  
偽りは無い

それがたとえ  
どんなに  
汚れていたとしても



若の手袋を



こんなことに  
使ってしまった









そっ

そんなこと  
ありませんって

……



本当に  
ないんです

……

ほんとです



もう  
やめなくては……

こんなこと



はっあ、  
やつてんだか……



朝方とはいえず  
布団も上げず……



あり

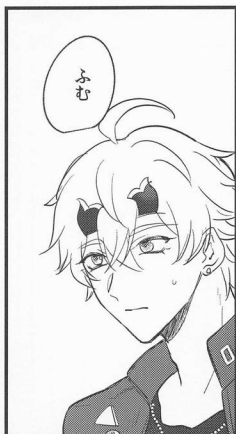
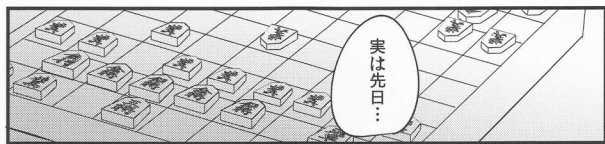


私に…  
結婚しろと？



トーマが？

このままでは  
いけない



私に直接  
言う度胸など  
ないくせに…

若には  
言いがら  
いんじや  
ないですか？

容姿端麗だから  
取っ替え引っ替え  
遊んでますよとか  
あることないこと  
言ってる人も  
いましたよ

大体検討はつくが、  
いささか腹立たしい  
気持ちになるね

この問題は  
私の方で何とか  
処理しなければ  
問題の矛先が綾華に  
むかってしまうからね

それは避けた  
い  
事態だ

綾華には、思い人と  
一緒になってほしいと  
思っているからね

そのお気持ち、  
わかります。

その結果が  
トーマの言葉に  
さっきの言葉に  
なるといわけだね

はい…

ふむ。代々神里家が  
守ってきたものを  
守りたいのも事実だ。



トーマにしては  
随分  
見込みのない話を  
持ちかけてきたね



若のお気持ちを  
書かせてしまい、  
申し訳ありません  
出過ぎた真似を  
しました



しかし私には  
まだその気はない。  
年寄は  
言わせておけばいい

責任を取らないものの  
言葉など取るに  
足らないものだよ



そういえば今夜は  
鉄鉱業界の会合が  
あるんだったね

トーマも  
来るのかな？

ええ、  
そのつもりです。  
若は参加されるん  
ですよ。

お嬢は……  
たしか……



綾華は来ないよ

珍しいですね。  
いつも  
顔は出すのに

私が出るから  
来るなど  
言っただよ

今日集まる連中は  
飲み方が  
荒っぽいからね

トーマも  
気を付けるんだよ

神里様は早く  
お嫁さんとなつたら  
いいんですよ

ははは。私など  
若輩者で誰からも  
相手にされませんよ

村岡様のご子息の方が  
引く手あまた  
なのでは  
ございませんか？

いやいや  
神里様には  
敵いませんで〜

うちの息子ときたら  
(中略)(中略)  
とんだ放蕩息子で  
ございますよ

帰りたいなあ…

帰ってもまだ  
抱えている政務が  
あるというのに…

あつはっはっは！  
こいつ  
腹まで赤いぞ！

トーマ!!  
もうちったあ  
飲め!!

うえ？

なにか  
おかし  
いれすか？



これっぽっちの酒で  
こんなに腹まで  
真つ赤になる奴  
なかなかいないぞ

どれどれ？

私にもよく  
見せてください？

社奉行様…



本当に  
真つ赤ですねえ…

にしても、  
だいぶ酔って  
しまいましたね…

これでは  
私の護衛ですら  
ままならない  
でしょう



わか…  
もうしわけ  
ありません

謝らなくて  
いいんですよ、  
トーマ

あなたは  
こういつた場で  
自ら進んで  
飲酒することは  
ありません

大方だれかに  
茶だと偽られて  
飲まされたのだと  
容易に予想できます

ギクッ

会合の本筋は  
大方同意がとれたと  
思います

明日の公務に  
障りがあつては  
大事ですので  
私共はこれにて  
失礼させていただきます

部下が  
お見苦しいところを  
お見せしてしまい、  
申し訳ございません  
でした

皆様はこのあとも  
お楽しみに  
なってください

それでは



トーマのおかげで  
早く抜け出せたよ  
ありがとう

えへへ、

若は  
優しいですね

こんな  
オレみたいなやつを  
ちゃんと寝床まで  
運んでくれて…





うー…



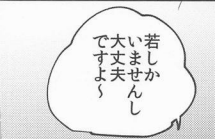
えー  
ほんとは  
ですか



さっきは  
この辺りまで  
真つ赤だったけど



まだ赤い  
ですかあ？



若しか  
いませんし  
大丈夫  
ですよ



くら



楽しいと  
思うよ

男の胸なんか  
触っちゃつてえ  
なーにがたのし  
いですかねえ？

なんか  
このへんを…

そういえば  
さきほど

触られて  
いたよね？



私も酔った  
トーマ相手に  
勝手に触れるなんて  
どうかして…

はは、  
柔らかい

ふに

今後は代理を  
立てることを含め  
社奉行として  
参加の是非が  
見直した方が  
良いだろうね



やはりあの場の  
空気は良くなかった

恐らく  
拒否したであろう  
トーマに無理やり  
酒を飲ませるなんて





若がるからですよ



ふふ



おや固くなった



私も飲んだからね



わか…



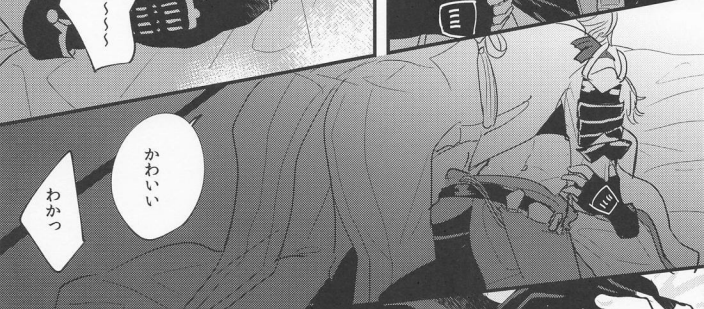
もっと  
見せておくれ

そう言わず

わか〜〜



もう  
だめですよお



かわいい

わかっ



キゅっ

キゅっ

わか

おやめ

わか

ん



なにを  
そんなに  
抑える必要が？

わか



いつも  
我慢してるんだ？



良い子だね



抑えられなく  
なつちやい  
ますつて…





トーマの脈が  
伝手のひらから

七ゆっん  
七ゆっん  
ハッハッハッ

もっ  
だめ

わか  
わかあ…

抑制  
できない…

あ

はっ  
ひっ

ん

ん

ハッハッハッ

は

ハッハッハッ

ハッハッハッ

出しなさい

トーマが  
射精するところ、  
見てみたいな



若と



飲んで...







では、お兄様

私これから  
紺田村の村長さんに  
今度のお祭りについて  
伺うので

トーマを  
連れて行っても  
よろしい  
でしょうか？

トーマは  
大丈夫かな？

はい！

少しお散歩に  
付き合っ  
てくださいね、  
トーマ

吐き気がする

この子の隙に  
つけ込んだ自分に

よろこんで

私を信じて  
この家を支えて

あんなに  
美しい炎を纏つ  
君に

ひどいことを  
した

ここまで  
盲目になるとは  
自分でも  
思つても  
いなか  
った

さて  
どうしたものか





瞳に写っただけ  
この景色だけ  
なんだろう

今の私の中で  
清らかなのは



この間、  
旅人さんと  
お祭りに  
参加したんです





お似合いだと  
思うよ

なっ





失礼します  
お兄様



お嬢は  
良いい恋をして  
映輝るいてるように

眩しい

俺も：若とよく  
話し合わない  
いけない



紺田村の村長は  
息災だったか？

はい、  
とても

次回の内容は  
前回のものを  
踏襲し、

前回問題があつた  
避難経路の確保に  
力を貸して  
ほしいとの  
ことでした



そういえば、  
トーマの二日酔いは  
大丈夫そう  
だったか？

はい

人出が増えると  
それだけ経路を  
確保することが  
難しくなるから  
避難経路については  
人員を割り当て  
下調べさせようか

どうでしょう…  
少し元気が無い  
様子だったの

おや、  
そうか

お兄様、  
心当たりが？

うん  
少しね

トーマ

就寝前に、  
私の部屋に  
来なさい。

話をしよう

オレも若と  
話したかったので  
ちようど良かったです

緊張せずに  
話したあなた  
は…いんだ



失礼します

今日は若の部屋の周りに護衛がないな…

何かあったら心配だ…

若、参りました

入りなさい

若、今日は見張りが手薄なので、いいですか？

ふふ、では単刀直入に言うよ

トーマと私なら自分の身は守れるだろう？

そういうわけには…

おや、気づいたかい

気づきますよ



若くは  
嘘偽りなく  
本当のことを  
言うべきだ

嫌われて  
追放されても良い

もう覚悟なら  
できてる



トーマ

私のことを  
どう思っているのか  
教えてくれるかい？



…尊敬  
しています



トーマ、それは  
私を慕っている  
ということかな？

…はい…本来  
申し上げるべきでは  
ありませんが、

お慕いして  
おります

先日は  
本当に申し訳  
ありませんでした

なかつたことに  
出来たら  
どんなに  
良かったか…



君の本意だったと  
いうことだね？

じゃあ、この間の  
酔っていた君は



こんなに  
汚い感情……  
今すぐ  
捨ててしまいたい



ごめんなさい、  
若……

オレの、この気持ちは  
大切な人に向ける  
気持ちじゃ  
ないんです……




失礼します

あ、あれは……  
忘れてください

トーマ？


すっ






逃がさないよ

トーマ、  
君だけが私を  
こんな感情にさせる…



トーマ  
私が就寝前に  
ここへ君を呼んだ  
ことの意味を  
わかっていないね？



また君と  
同衾したいって  
いうことだよ

君のその  
見せてほしい  
汚い感情を



若...

ん

はっ

は

ダメですって

トーマ

聞いて  
くれるかい?



私もトーマと  
同じ気持ちなんだ…

同じ…？



なんか…  
なんで…



だからトーマの  
汚いっていう  
気持ちがある…  
嬉しくてね…



命をかけて  
神里家に忠誠を  
誓ってくれた君に…

その真っ赤な  
神の目を  
この家のために  
捧げてくれた君に…



いつだって  
君の肌に触れたい

っ……!!  
わかっ



触れて  
君の反応を感じたい

ごめんなさ…

トーマ



情欲にかられて  
こんなことを  
するんだ

浅ましくて  
酷い人間だよ。  
血も涙もない



君の肌に  
触られたことに  
興奮してるんだよ？

トーマ、  
わかるかい？



若の…  
硬いのが？  
当たって…？



若が？

オレに…？

興奮？



わ、わか…

オレのこと、  
使ってください

何を言ってるんだ  
オレは

いやでも  
若が御所望ならば

若の指が…  
入って  
しまった…

ニムシッ

若の  
あの綺麗な  
指が…

中で…  
動いて…

んッ

このあたり…

思っていたより  
柔らかいな…

それ  
ニムシッ

ため  
ニムシ

ビ  
ン  
ン  
ビッ  
ツッ

声抑えなくて  
いいからね

トーマ

フーッ

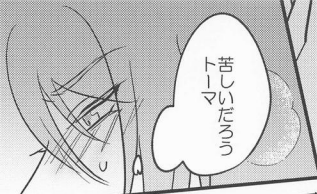
ニムシッ

ニムシッ

ニムシッ







苦しいだろう  
トーマ



では  
もう少し  
奥まで入るよ



わか、わか

ふあっ、

ん？



んんっ

しゅゅ

若…ゆづくの  
動いてくれる…



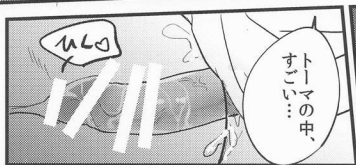
トーマが  
かわいすぎて…

うん、  
ものすごく……



わかには  
きもちいい  
ですか？







わかが

気持ち良くなって  
くれて

うれしいです

うん



おかしくなつちやい、ま

きもちよくて、

若の、あつくて、

ひゃっ

たっ。いっ

トーマの中、  
すごくいいよ





本当は

トーマの気持ちには  
気づいていた

私も  
この淀んだ感情で  
君を汚したくなくて

綺麗なまま  
胸の内に  
秘めていたかった



私は彼の気持ちに  
報いたくなかったのだから

汚いと思っていた  
この感情は、  
汚いものではないと  
気づかされた



しかし

トーマが  
あのとき、どんな思いで  
私に婚姻を薦めたのか…

考えれば  
考えるほど



彼が私に向ける  
尊い感情を  
大切にできたかった





良かったら

その布団を使って  
自慰でも  
していなさい

えッ!?



いつものように  
可愛く  
ごらん  
付けて



まさかッ!?

若、知っ…!?



うわあああ





## 家司失格

2022年8月28日発行

渋谷あやめ(asis)

mail: ayamesb4gnsn@gmail.com

twitter: @ayame\_gnsn

pixiv: 4621186

印刷: あかつき印刷様

cover design:

たにやまや様(@taniyamaya)

恋と呼ぶには成熟しすぎているかな〜という  
二人が描けて満足です。

いたって普通の絡みを描いたと思います...初夜本なので...  
今回は少し趣向を凝らしたいと思います。

この度は拙作をお手に取っていただき、  
ありがとうございました。

適当な絵文字でも  
送ってやってください  
↓ wavebox



Genshin impact  
unofficial fanbook

# 家司失格

神里綾人 × トーマ

Presented by

